

科目	情報基礎 (Fundamentals of Information Technology)		
担当教員	長野 優雄, 和田 明浩, 早稲田 一嘉		
対象学年等	機械工学科・1年B組・通年・必修・2単位		
学習・教育目標	工学複合プログラム	-	JABEE基準1(1)
授業の概要と方針	本講義は、コンピュータを電子文房具として手軽に使うために必要となる基礎技術を身につけることを目的としている。授業では、コンピュータやネットワークの仕組みを理解しながら、キーボードの操作や文書入力、電子メールの操作、コマンドによる Linux の操作、Web ページの作成方法、WWWによる情報収集と発信、アプリケーションソフトウェア（ワープロ、表計算、作図）の操作について演習をしながら学習していく。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	コンピュータやネットワークを利用する際のマナーを身につける。		コンピュータやネットワークを利用する際のマナーを身につけたかどうか小テストで評価する。
2	コンピュータおよびネットワークの基本的概念が理解できる。		コンピュータおよびネットワークの基本的概念を理解したかどうか小テストで評価する。
3	コマンドを利用して基本的な操作を行うことができる。		コマンドを利用して基本的な操作を行うことができるかどうか小テストで評価する。
4	コミュニケーションツールとして電子メールを活用できる。		電子メールをコミュニケーションツールとして利用できるかどうか課題を電子メールで提出させ評価する。
5	インターネットを通して情報を収集、加工、発信できる。		インターネットを通して情報を収集、加工、発信できるかどうか作成したWebで評価する。
6	ワードプロセッサを使って文書作成ができる。		ワードプロセッサを使って文書作成ができるかどうか課題で評価する。
7	表計算ソフトウェアを使って簡単な計算およびデータ処理、グラフ作成ができる。		表計算ソフトウェアを使って簡単な計算およびデータ処理、グラフ作成ができるかどうか課題で評価する。
8			
9			
10			
総合評価	到達目標1～3の小テスト30%、到達目標4を10%、到達目標5を30%、到達目標6,7の課題30%として評価する。		
テキスト	Webテキスト		
参考書	「新The UNIX Super Text 上下巻」、中村敦司他著（技術評論社） 「神戸高専情報テキストコンピュ - タリテラシ入門」（ <a href="http://www2.kobe-kosen.ac.jp./center/jyouhou-text/index.html">http://www2.kobe-kosen.ac.jp./center/jyouhou-text/index.html</a> ）		
関連科目			
履修上の注意事項	2年「情報処理」で必要となる基礎知識を学ぶ。		

授業計画 1 (情報基礎)		
週	テーマ	内容(目標, 準備など)
1	ガイダンス	授業方針について説明, パソコンへの関心, 習熟度を調べるためアンケートを実施する.
2	演習システムと利用方法	演習室の利用方法, ログイン, ログオフ, 利用上のマナーについて説明し, コンピュータの基本的構造について学習する.
3	パソコンの基本操作(1)	WEBページ閲覧に必要なブラウザの使用方法および文書作成に欠かせないエディタの使用方法について学習する.
4	パソコンの基本操作(2)	コンピュータのデータ保存単位であるファイルおよびディレクトリ(フォルダ)について学ぶ. また, ファイルやディレクトリを確認するための基本的なコマンドについて学習する.
5	コマンド操作	コンピュータをより詳しく理解するためのコマンドの使い方について学習する.
6	メール送受信(1)	電子メールのマナーおよび電子メールソフトの操作方法について学習する.
7	メール送受信(2)	電子メールの仕組みについて学習する.
8	演習	これまで学習した内容について小テストおよび演習を行い, 理解度を確認する.
9	インターネットとその利用	インターネットの概念およびその現状について学習する.
10	WWWを利用した情報検索(1)	WWWを有効に利用するための検索手段について学習する.
11	WWWを利用した情報検索(2)	WWWを利用して与えられた課題に対して情報収集を行う.
12	HTML文書作成(1)	HTML作成のための基本事項について学習する.
13	HTML文書作成(2)	HTML作成のための基本事項について学習する.
14	演習	これまで学習した内容について自己チェックリストをもとに習熟度を確認する. また, より習熟度を高めるための演習を行う.
15	演習	これまで学習した内容について自己チェックリストをもとに習熟度を確認する. また, より習熟度を高めるための演習を行う.
16	HTML文書作成(3)	HTML作成のための基本事項について学習する.
17	HTML文書作成(4)	学習したタグを利用して自分のホームページを作成する.
18	WWWを利用した演習(1)	課題に対してWebを利用して情報収集を行う.
19	WWWを利用した演習(2)	課題に対して収集した情報を編集してWebページを作成する.
20	WWWを利用した演習(3)	課題に対して収集した情報を編集してWebページを作成する.
21	WWWを利用した演習(4)	作成したWebの相互評価を行う.
22	演習	これまでに学習したネットワークに関する項目について理解できたか演習を行う.
23	ワードプロセッサの利用(1)	ワープロの基本的な操作(入力方法など)について学習する.
24	ワードプロセッサの利用(2)	ワープロの基本的な操作(書式設定など)について学習する.
25	ワードプロセッサの利用(3)	ワープロの基本的な操作(文字装飾など)について学習する.
26	表計算ソフトウェアの利用(1)	表計算ソフトの基本的な操作方法および関数の使い方について学習する.
27	表計算ソフトウェアの利用(2)	表計算ソフトを用いて基本的なデータ処理(抽出, ソートなど)の方法について学習する.
28	表計算ソフトウェアの利用(3)	表計算ソフトを用いて基本的なグラフ作成方法について学習する.
29	演習(1)	ワープロと表計算ソフトの連携について学びそれぞれを利用して演習を行う.
30	演習(2)	総まとめとして学習した項目を理解出来たかどうか演習を行う.
備考	中間試験および定期試験は実施しない.	